



## 2020年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月5日  
上場取引所 東

上場会社名 レーザーテック株式会社  
 コード番号 6920 URL <https://www.lasertec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡林 理  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 内山 秀 TEL 045-478-7111  
 定時株主総会開催予定日 2020年9月28日 配当支払開始予定日 2020年9月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年9月29日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年6月期の連結業績 (2019年7月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	42,572	48.0	15,062	89.7	15,115	92.9	10,823	82.4
2019年6月期	28,769	35.4	7,941	39.7	7,834	37.3	5,933	35.9

(注) 包括利益 2020年6月期 10,863百万円 (88.4%) 2019年6月期 5,767百万円 (31.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年6月期	120.02	119.92	30.8	22.9	35.4
2019年6月期	65.80	65.75	20.4	17.8	27.6

(参考) 持分法投資損益 2020年6月期 一百万円 2019年6月期 一百万円

(注) 当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期	81,794	39,175	47.9	434.19
2019年6月期	50,055	31,107	62.1	344.72

(参考) 自己資本 2020年6月期 39,154百万円 2019年6月期 31,086百万円

(注) 当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年6月期	16,486	△2,038	△2,800	24,660
2019年6月期	5,800	△994	△1,715	13,120

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年6月期	—	16.00	—	31.00	47.00	2,119	35.7	7.3
2020年6月期	—	31.00	—	27.00	—	3,832	35.4	10.9
2021年6月期(予想)	—	20.00	—	29.00	49.00	—	35.4	—

(注) 当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い2020年6月期の期末及び2021年6月期(予想)の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額で記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2020年6月期の期末の1株当たり配当金は54円となります。また、2020年6月期の合計の1株当たり配当金につきましては、株式分割の実施により単純計算できないため表示しておりません。

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	33.9	17,000	12.9	17,000	12.5	12,500	15.5	138.61

（注）当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式数を除く）により算定しております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 有

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料P.15「4. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年6月期	94,286,400株	2019年6月期	94,286,400株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年6月期	4,108,486株	2019年6月期	4,108,392株
----------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数

2020年6月期	90,177,940株	2019年6月期	90,178,090株
----------	-------------	----------	-------------

（注）当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

（参考）個別業績の概要

2020年6月期の個別業績（2019年7月1日～2020年6月30日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	40,319	50.4	13,750	122.3	14,833	114.4	10,843	99.0
2019年6月期	26,800	39.4	6,184	36.5	6,918	34.2	5,450	30.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期	120.25	120.15
2019年6月期	60.44	60.39

（注）当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期	79,333	37,271	47.0	413.07
2019年6月期	48,206	29,185	60.5	323.41

（参考）自己資本 2020年6月期 37,249百万円 2019年6月期 29,164百万円

（注）当社は、2019年11月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

（決算説明会内容の入手方法について）

当社では2020年8月6日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会（オンライン）を開催する予定です。決算説明補足資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(会計方針の変更)	15
(連結損益計算書関係)	16
(連結包括利益計算書関係)	16
(連結株主資本等変動計算書関係)	17
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	19
(セグメント情報等)	19
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
(ご参考資料)	20
5. 個別財務諸表及び主な注記	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	26
(継続企業の前提に関する注記)	26

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期(2020年6月期)の概況

当連結会計年度における世界経済は、当初は堅調に推移しましたが、下期にはCOVID-19(新型コロナウイルスの感染症)の世界的な蔓延で経済活動の中断が余儀なくされ、足元では大幅な景気後退となりました。さらに感染拡大の収束時期を見極めることは難しいものの、経済は緩やかに回復に向かうと見込まれています。

当社グループの主要販売先である半導体業界では、COVID-19の拡大でスマートフォンなどコンシューマー製品や車載機器の需要が減速する一方で、リモートワーク、eコマース、ゲーミングの増加やそれら通信量の増大に対応したDC(データセンター)向けの需要が拡大しました。データ保存に使われるメモリーもDC需要増などを背景として価格下落が収束傾向にあり、ロジックデバイスメーカーの最先端分野では次世代のEUV(極端紫外線)リソグラフィを用いた半導体の量産が開始され、大手デバイスメーカーやマスクブランクスメーカーが引き続きEUV関連分野で生産増強の投資を継続しています。

このような状況下、当社グループの連結売上高は425億72百万円(前連結会計年度比48.0%増)となりました。

品目別に見ますと、半導体関連装置が343億72百万円(前連結会計年度比73.9%増)、その他が21億50百万円(前連結会計年度比51.2%減)、サービスが60億49百万円(前連結会計年度比31.6%増)となりました。

連結損益につきましては、営業利益が150億62百万円(前連結会計年度比89.7%増)、経常利益が151億15百万円(前連結会計年度比92.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益が108億23百万円(前連結会計年度比82.4%増)となりました。

#### ② 次期(2021年6月期)の見通し

次期にはCOVID-19、米中貿易摩擦リスクなどの不安定要素はあるものの、当社グループの主要販売先である半導体業界では引き続き次世代のEUVリソグラフィを含めた先端ライン向けの設備投資が継続すると予想されます。

かかる環境下で、通期の連結業績につきましては、売上高570億円、営業利益170億円、経常利益170億円、親会社株主に帰属する当期純利益125億円を予測しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は817億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ317億38百万円増加いたしました。これは主に、仕掛品が146億3百万円、現金及び預金が115億37百万円、流動資産のその他が19億73百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、当連結会計年度末残高は426億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ236億70百万円増加いたしました。これは主に、前受金が134億20百万円、流動負債のその他が40億91百万円、未払法人税等が31億47百万円増加したことによるものであります。

株主資本につきましては、当連結会計年度末残高は390億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ80億27百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当により27億95百万円減少したものの、親会社株主に帰属する当期純利益を108億23百万円計上したことによるものであります。

株主資本にその他の包括利益累計額及び新株予約権を加えた純資産合計は391億75百万円となり、また自己資本比率は47.9%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ115億39百万円増加し、246億60百万円となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、164億86百万円の収入（前年同期比184.2%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益151億15百万円、前受金の増加額134億38百万円、その他の増減額50億33百万円などの収入要因が、たな卸資産の増加額152億94百万円、法人税等の支払額25億56百万円、売上債権の増加額13億33百万円などの支出要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、20億38百万円の支出（前年同期比104.9%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11億78百万円、無形固定資産の取得による支出6億20百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、28億円の支出（前年同期比63.3%増）となりました。これは主に、配当金の支払額27億95百万円などによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期
自己資本比率(%)	74.1	70.9	62.1	47.9
時価ベースの自己資本比率(%)	213.4	369.0	384.6	1,120.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	25,040.0	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースにより計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注5) 会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、2017年6月期については、遡及修正後の数値を記載しております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的な利益還元を行うとともに、業績に応じた弾力的な配当政策を行い、連結での配当性向35%を目安とすることを利益配分に関する基本方針としております。内部留保については、新技術・新製品の研究開発投資、業容の拡大に伴う設備及び運転資本への投資、優秀な人材の獲得などに有効に活用し、企業体質の一層の強化と長期安定的な経営基盤の確立に役立てていく方針です。

上記の方針のもと、当期期末配当金につきましては、1株当たり27円とし、連結配当性向は35.4%を予定しております。

また次期配当金については、次期業績の見通しにより1株当たり49円（中間配当20円、期末配当29円）とさせて頂く予定であります。連結配当性向については35.4%となる見通しです。

2. 企業集団の状況

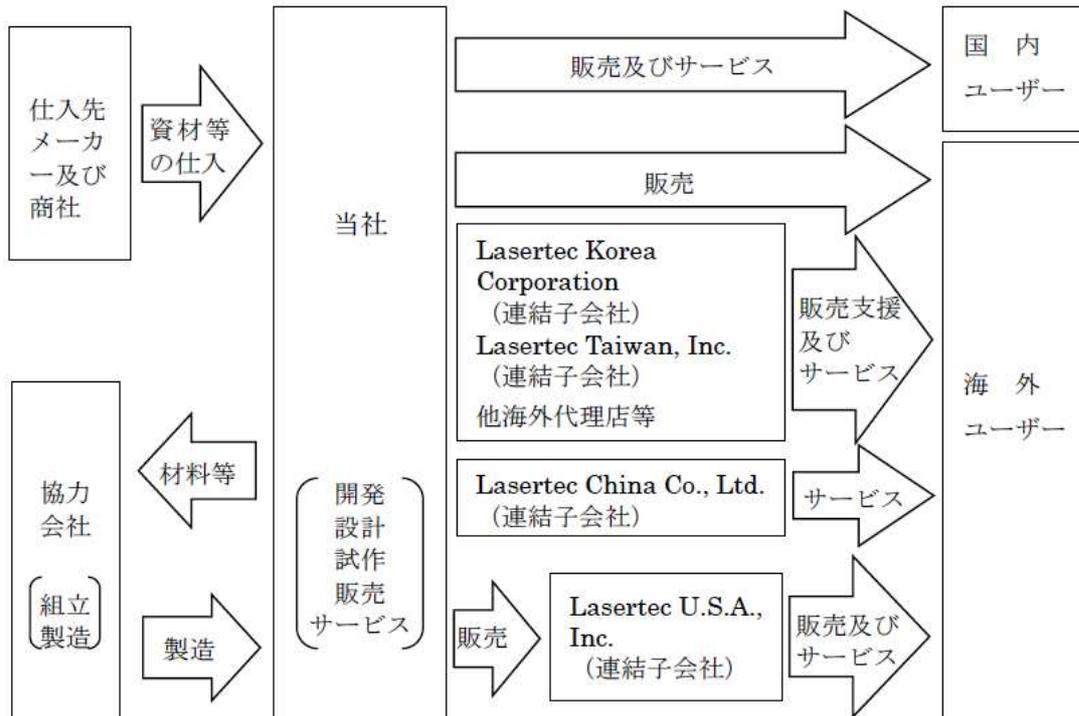
当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ）の事業は、検査・測定装置の設計、製造、販売を行う単一のセグメントであります。当社グループが営んでいる主な事業内容は、半導体関連装置及びその他の装置等の設計、製造、販売並びにこれらに係るサービスに区分されます。

半導体関連装置及びその他の装置等の設計、製造は連結財務諸表提出会社（以下「当社」という）が行っております。

販売については、北米地域及び欧州地域に対しては連結子会社のLasertec U.S.A., Inc.が行っており、国内及びアジア地域に対しては当社が行っております。

サービスについては、北米地域並びに欧州地域に対しては連結子会社のLasertec U.S.A., Inc.、韓国に対しては連結子会社のLasertec Korea Corporation、台湾に対しては連結子会社のLasertec Taiwan, Inc.、中国に対しては連結子会社のLasertec China Co., Ltd.が行っております。国内及びその他のアジア地域に対しては当社が行っております。

なお、当社及び各関係会社等の事業を事業系統図によって示すと以下の通りとなります。



### 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,185,860	24,723,393
受取手形及び売掛金	4,313,818	5,662,634
仕掛品	15,479,479	30,083,265
原材料及び貯蔵品	3,278,609	3,978,778
その他	3,589,280	5,563,227
貸倒引当金	△5,990	△8,601
流動資産合計	39,841,058	70,002,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,537,300	4,601,054
減価償却累計額	△2,079,646	△2,210,782
建物及び構築物 (純額)	2,457,654	2,390,271
機械装置及び運搬具	1,307,102	1,300,707
減価償却累計額	△277,071	△577,565
機械装置及び運搬具 (純額)	1,030,031	723,142
工具、器具及び備品	1,797,709	2,069,385
減価償却累計額	△1,488,398	△1,569,620
工具、器具及び備品 (純額)	309,310	499,765
リース資産	3,300	26,820
減価償却累計額	△110	△4,410
リース資産 (純額)	3,190	22,410
土地	4,254,773	4,254,773
建設仮勘定	—	23,868
有形固定資産合計	8,054,960	7,914,231
無形固定資産		
投資その他の資産	462,664	843,359
投資有価証券	478,373	532,873
繰延税金資産	1,113,574	2,347,281
その他	105,135	153,626
貸倒引当金	△95	—
投資その他の資産合計	1,696,987	3,033,781
固定資産合計	10,214,612	11,791,372
資産合計	50,055,671	81,794,071

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,843,695	4,985,628
未払法人税等	1,433,588	4,581,064
前受金	12,234,776	25,655,709
役員賞与引当金	281,800	537,000
製品保証引当金	327,991	33,715
品質補償引当金	230,344	92,920
その他	2,081,210	6,172,820
流動負債合計	18,433,406	42,058,860
固定負債		
退職給付に係る負債	227,931	276,481
資産除去債務	218,939	219,072
その他	67,888	64,096
固定負債合計	514,758	559,651
負債合計	18,948,164	42,618,511
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	931,000	931,000
資本剰余金	1,080,360	1,080,360
利益剰余金	29,985,983	38,014,040
自己株式	△977,387	△977,713
株主資本合計	31,019,955	39,047,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	221,898	259,879
為替換算調整勘定	△155,846	△153,504
その他の包括利益累計額合計	66,051	106,375
新株予約権	21,498	21,498
純資産合計	31,107,506	39,175,560
負債純資産合計	50,055,671	81,794,071

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高	28,769,951	42,572,915
売上原価	※1 12,853,152	※1 19,581,071
売上総利益	15,916,799	22,991,843
販売費及び一般管理費	※2 7,975,500	※2 7,929,172
営業利益	7,941,298	15,062,671
営業外収益		
受取利息	8,403	9,255
受取配当金	13,125	13,464
固定資産賃貸料	2,556	2,101
為替差益	—	27,706
その他	6,554	6,339
営業外収益合計	30,639	58,866
営業外費用		
固定資産除却損	2,338	5,735
為替差損	134,495	—
その他	615	384
営業外費用合計	137,449	6,119
経常利益	7,834,489	15,115,418
税金等調整前当期純利益	7,834,489	15,115,418
法人税、住民税及び事業税	2,043,217	5,541,954
法人税等調整額	△142,655	△1,250,109
法人税等合計	1,900,562	4,291,845
当期純利益	5,933,926	10,823,573
親会社株主に帰属する当期純利益	5,933,926	10,823,573

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
当期純利益	5,933,926	10,823,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92,307	37,980
為替換算調整勘定	△73,854	2,342
その他の包括利益合計	※ △166,161	※ 40,323
包括利益	5,767,765	10,863,896
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,767,765	10,863,896
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	931,000	1,080,360	25,765,441	△976,969	26,799,832
当期変動額					
剰余金の配当			△1,713,385		△1,713,385
親会社株主に帰属する当期純利益			5,933,926		5,933,926
自己株式の取得				△418	△418
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,220,541	△418	4,220,123
当期末残高	931,000	1,080,360	29,985,983	△977,387	31,019,955

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	314,205	△81,991	232,213	21,498	27,053,544
当期変動額					
剰余金の配当					△1,713,385
親会社株主に帰属する当期純利益					5,933,926
自己株式の取得					△418
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△92,307	△73,854	△166,161	—	△166,161
当期変動額合計	△92,307	△73,854	△166,161	—	4,053,961
当期末残高	221,898	△155,846	66,051	21,498	31,107,506

当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	931,000	1,080,360	29,985,983	△977,387	31,019,955
当期変動額					
剰余金の配当			△2,795,516		△2,795,516
親会社株主に帰属する当期純利益			10,823,573		10,823,573
自己株式の取得				△325	△325
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	8,028,056	△325	8,027,731
当期末残高	931,000	1,080,360	38,014,040	△977,713	39,047,686

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	221,898	△155,846	66,051	21,498	31,107,506
当期変動額					
剰余金の配当					△2,795,516
親会社株主に帰属する当期純利益					10,823,573
自己株式の取得					△325
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	37,980	2,342	40,323	—	40,323
当期変動額合計	37,980	2,342	40,323	—	8,068,054
当期末残高	259,879	△153,504	106,375	21,498	39,175,560

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	7,834,489	15,115,418
減価償却費	499,561	881,021
固定資産除却損	2,338	5,735
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	484	2,551
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,800	255,200
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	7,307	△294,302
品質補償引当金の増減額 (△は減少)	230,344	△137,423
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	27,998	49,173
受取利息及び受取配当金	△21,528	△22,720
為替差損益 (△は益)	12,994	99,121
売上債権の増減額 (△は増加)	△517,732	△1,333,368
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,348,472	△15,294,283
仕入債務の増減額 (△は減少)	△224,226	1,222,517
前受金の増減額 (△は減少)	4,918,974	13,438,873
その他	549,267	5,033,288
小計	7,027,600	19,020,804
利息及び配当金の受取額	21,570	22,661
法人税等の支払額	△1,248,944	△2,556,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,800,225	16,486,879
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△68,600	△62,440
定期預金の払戻による収入	68,600	62,440
有形固定資産の取得による支出	△897,038	△1,178,245
有形固定資産の売却による収入	1,800	—
無形固定資産の取得による支出	△52,823	△620,587
無形固定資産の売却による収入	—	89
差入保証金の差入による支出	△46,735	△31,765
その他	—	△208,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△994,798	△2,038,669
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,713,385	△2,795,516
その他	△1,725	△4,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,715,110	△2,800,486
現金及び現金同等物に係る換算差額	△77,000	△107,881
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,013,316	11,539,842
現金及び現金同等物の期首残高	10,107,234	13,120,550
現金及び現金同等物の期末残高	※ 13,120,550	※ 24,660,393

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

## 1. 連結の範囲に関する事項

(1) 当社の連結子会社は次の4社であります。

Lasertec U.S.A., Inc.

Lasertec Korea Corporation

Lasertec Taiwan, Inc.

Lasertec China Co., Ltd.

(2) 当社の非連結子会社は次の1社であります。

Lasertec Singapore Service Pte. Ltd.

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、総資産、売上高、当期純利益及び利益剰余金等からみて、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておらず、連結の範囲から除外しております。

## 2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した非連結子会社の名称

該当事項はありません。

(2) 持分法を適用していない非連結子会社の名称

Lasertec Singapore Service Pte. Ltd.

(持分法を適用していない理由)

持分法を適用していない非連結子会社は、当期純利益及び利益剰余金等からみて、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておらず、持分法の適用の範囲から除外しております。

## 3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうちLasertec China Co., Ltd.の決算日は12月31日であり、連結決算日に正規の決算に準じる合理的な手続きにより連結上必要な調整をしております。その他の連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

## 4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(ロ) たな卸資産

① 仕掛品

個別法による原価法 (収益性の低下による簿価切り下げの方法)

② 原材料及び貯蔵品

先入先出法による原価法 (収益性の低下による簿価切り下げの方法)

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。

ただし、2000年7月1日以降に取得した建物 (建物附属設備を除く) 並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

(主な耐用年数)

建物及び構築物 2～50年

機械装置及び運搬具 3～11年

工具、器具及び備品 2～15年

無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (主に5年) に基づく定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(ロ) 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(ハ) 製品保証引当金

無償サービス保証期間内における保守、修繕費用等の支出に備えるため、過去の無償サービス費用の実績に基づいて発生見込額を計上しております。

(ニ) 品質補償引当金

製品の品質に関する補償費用の支出に備えるため、今後必要と見込まれる金額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

従業員に対する退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務見込額及び年金資産残高に基づき計上しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準

当社及び連結子会社は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日)を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

(6) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定として計上しております。

(7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

## (会計方針の変更)

## (収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日)(以下「収益認識会計基準等」という。)が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準等を早期適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、以下の変更を行いました。

## (1)製品の販売

製品の販売には、顧客との契約に基づく当該製品の引き渡し、及び保証期間内におけるメンテナンスサービス(以下、「無償メンテナンスサービス」という。)の提供が含まれており、製品の引き渡しと無償メンテナンスサービスの提供をそれぞれ独立した履行義務として識別しております。製品の引き渡しは、顧客が製品を検収した時に資産の支配が顧客に移転するため、当該時点で収益を認識しております。無償メンテナンスサービスの提供は、履行義務が時の経過につれて充足されるため、保証期間に応じて均等按分し、収益を認識しております。

## (2)有償メンテナンスサービスの提供

当社グループは、販売した製品に対して別途の契約に基づく有償メンテナンスサービスを提供しております。有償メンテナンスサービスには顧客からの要請に応じた都度の役務提供契約(オン・コール)と一定期間の保守契約があり、これらに係るサービスの提供について履行義務として識別しております。オン・コールの場合は、サービスの提供が完了した時に履行義務が充足されるため、当該時点で収益を認識しております。一定期間の保守契約の場合は、履行義務が時の経過にわたり充足されるため、契約期間に応じて均等按分し、収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用にあたっては、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、当連結会計年度の売上高が1,495,264千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ1,205,316千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(連結損益計算書関係)

※1 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。なお、以下の金額は戻入額と相殺した後のものです。

前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
△51,527千円	△29,107千円

※2 (1) 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
販売手数料	111,220千円	253,994千円
広告宣伝費	56,532	54,171
貸倒引当金繰入額	484	2,546
役員報酬	267,803	274,364
給料及び賞与	1,406,979	1,361,201
役員賞与引当金繰入額	281,800	537,000
退職給付費用	44,740	34,788
福利厚生費	258,190	258,006
品質補償引当金繰入額	316,316	△65,922
旅費交通費	269,607	189,319
減価償却費	121,000	208,348
業務委託料	390,993	499,752
研究開発費	3,590,305	3,297,517

(2) 研究開発費は全て一般管理費に含まれております。

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△132,453千円	54,499千円
組替調整額	—	—
税効果調整前	△132,453	54,499
税効果額	40,146	△16,518
その他有価証券評価差額金	△92,307	37,980
為替換算調整勘定：		
当期発生額	△73,854	2,342
その他の包括利益合計	△166,161	40,323

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首株式数(株)	当連結会計年度増加株式数(株)	当連結会計年度減少株式数(株)	当連結会計年度末株式数(株)	摘要
発行済株式					
普通株式	47,143,200	—	—	47,143,200	
合計	47,143,200	—	—	47,143,200	
自己株式					
普通株式(注)	2,054,078	118	—	2,054,196	
合計	2,054,078	118	—	2,054,196	

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加118株は、単元未満株式の買取りによるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当連結会計年度末残高(千円)
			当連結会計年度期首	当連結会計年度増加	当連結会計年度減少	当連結会計年度末	
提出会社(親会社)	ストック・オプションとしての新株予約権	—	—	—	—	—	21,498
合計		—	—	—	—	—	21,498

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年9月26日 定時株主総会	普通株式	991,960	22	2018年6月30日	2018年9月27日
2019年2月4日 取締役会	普通株式	721,424	16	2018年12月31日	2019年3月6日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年9月27日 定時株主総会	普通株式	1,397,759	利益剰余金	31	2019年6月30日	2019年9月30日

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首株式数(株)	当連結会計年度増加株式数(株)	当連結会計年度減少株式数(株)	当連結会計年度末株式数(株)	摘要
発行済株式					
普通株式	47,143,200	47,143,200	—	94,286,400	
合計	47,143,200	47,143,200	—	94,286,400	
自己株式					
普通株式(注)	2,054,196	2,054,290	—	4,108,486	
合計	2,054,196	2,054,290	—	4,108,486	

(注) 1. 2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2. 普通株式の発行済株式総数の増加47,143,200株は株式分割によるものであります。

3. 普通株式の自己株式の株式数の増加2,054,290株は、株式分割による増加2,054,243株、単元未満株式の買取りによる増加47株であります。

## 2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当連結会計年度末残高(千円)
			当連結会計年度期首	当連結会計年度増加	当連結会計年度減少	当連結会計年度末	
提出会社(親会社)	ストック・オプションとしての新株予約権	—	—	—	—	—	21,498
合計		—	—	—	—	—	21,498

## 3. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年9月27日 定時株主総会	普通株式	1,397,759	31	2019年6月30日	2019年9月30日
2020年2月3日 取締役会	普通株式	1,397,757	31	2019年12月31日	2020年3月6日

(注) 2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり配当額」につきましては、当該株式分割前の金額を記載しております。

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年9月28日 定時株主総会	普通株式	2,434,803	利益剰余金	27	2020年6月30日	2020年9月29日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
現金及び預金勘定	13,185,860千円	24,723,393千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△65,310	△63,000
現金及び現金同等物	13,120,550	24,660,393

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

当社グループの事業は、検査・測定装置の設計、製造、販売を行う単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

当社グループの事業は、検査・測定装置の設計、製造、販売を行う単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
1株当たり純資産額	344円72銭	434円19銭
1株当たり当期純利益	65円80銭	120円02銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	65円75銭	119円92銭

(注) 1. 当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	5,933,926	10,823,573
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	5,933,926	10,823,573
普通株式の期中平均株式数 (株)	90,178,090	90,177,940
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	75,980	75,986
(うち新株予約権) (株)	(75,980)	(75,986)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## (ご参考資料)

## (1) 品目別生産実績

当連結会計年度における生産実績を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		生 産 高	対 前 期 増 減 率
		千円	%
製 品	半導体関連装置	64,174,183	98.3
	その他	2,389,790	△30.3
	小計	66,563,974	86.0
サービス		6,049,733	31.6
合計		72,613,707	79.8

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。  
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 品目別受注高及び受注残高

当連結会計年度における受注状況を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		受 注 高		受 注 残 高	
		金 額	対前期増減率	金 額	対前期増減率
		千円	%	千円	%
製 品	半導体関連装置	70,157,214	87.9	87,826,801	68.8
	その他	3,490,811	49.8	3,937,842	51.6
	小計	73,648,025	85.7	91,764,644	67.9
サービス		6,527,568	36.5	1,398,934	51.9
合計		80,175,594	80.4	93,163,579	67.7

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。  
2. 受注高には受注取消・変更等による調整額が含まれております。  
3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## (3) 品目別販売実績

当連結会計年度における販売実績を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		販 売 高	対 前 期 増 減 率
		千円	%
製 品	半導体関連装置	34,372,356	73.9
	その他	2,150,825	△51.2
	小計	36,523,182	51.1
サービス		6,049,733	31.6
合計		42,572,915	48.0

- (注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## 5. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当事業年度 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,713,549	23,018,502
受取手形	434,265	234,416
売掛金	3,472,038	4,917,643
仕掛品	15,504,446	30,171,273
原材料及び貯蔵品	3,118,284	3,724,232
未収入金	2,028,812	3,949,094
その他	1,485,039	1,468,720
貸倒引当金	△4,628	△7,642
流動資産合計	37,751,808	67,476,240
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,441,888	2,364,714
構築物	11,148	9,250
機械装置及び運搬具	1,029,973	723,121
工具、器具及び備品	295,359	481,595
リース資産	3,190	22,410
土地	4,254,773	4,254,773
建設仮勘定	—	23,868
有形固定資産合計	8,036,333	7,879,735
無形固定資産	462,574	842,616
投資その他の資産		
投資有価証券	478,373	532,873
関係会社株式	147,729	155,889
繰延税金資産	1,256,663	2,329,925
その他	73,532	116,577
貸倒引当金	△95	—
投資その他の資産合計	1,956,203	3,135,266
固定資産合計	10,455,111	11,857,617
資産合計	48,206,919	79,333,857

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当事業年度 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,882,366	5,037,738
未払金	2,164,627	1,005,079
未払法人税等	1,208,878	4,377,428
前受金	12,236,277	25,577,678
役員賞与引当金	281,800	537,000
製品保証引当金	144,772	—
品質補償引当金	230,344	92,920
その他	357,590	4,876,216
流動負債合計	18,506,656	41,504,062
固定負債		
退職給付引当金	227,931	276,481
資産除去債務	218,939	219,072
その他	67,796	62,893
固定負債合計	514,666	558,447
負債合計	19,021,323	42,062,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	931,000	931,000
資本剰余金		
資本準備金	1,080,360	1,080,360
資本剰余金合計	1,080,360	1,080,360
利益剰余金		
利益準備金	159,038	159,038
その他利益剰余金		
別途積立金	9,212,000	9,212,000
繰越利益剰余金	18,537,188	26,585,285
利益剰余金合計	27,908,227	35,956,323
自己株式	△977,387	△977,713
株主資本合計	28,942,199	36,989,970
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	221,898	259,879
評価・換算差額等合計	221,898	259,879
新株予約権	21,498	21,498
純資産合計	29,185,596	37,271,347
負債純資産合計	48,206,919	79,333,857

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高	26,800,493	40,319,777
売上原価	13,010,744	19,201,122
売上総利益	13,789,748	21,118,654
販売費及び一般管理費	7,605,115	7,368,017
営業利益	6,184,633	13,750,637
営業外収益		
受取利息	2,474	2,386
受取配当金	844,272	1,070,004
固定資産賃貸料	2,556	2,101
為替差益	—	8,959
その他	5,908	4,816
営業外収益合計	855,212	1,088,269
営業外費用		
固定資産除却損	1,799	5,695
為替差損	119,205	—
その他	615	57
営業外費用合計	121,620	5,753
経常利益	6,918,225	14,833,153
税引前当期純利益	6,918,225	14,833,153
法人税、住民税及び事業税	1,696,592	5,079,321
法人税等調整額	△228,730	△1,089,781
法人税等合計	1,467,861	3,989,539
当期純利益	5,450,363	10,843,613

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
				別途積立金	繰越利益剰 余金				
当期首残高	931,000	1,080,360	159,038	9,212,000	14,800,211	24,171,249	△976,969	25,205,639	
当期変動額									
剰余金の配当					△1,713,385	△1,713,385		△1,713,385	
当期純利益					5,450,363	5,450,363		5,450,363	
自己株式の取得							△418	△418	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	3,736,977	3,736,977	△418	3,736,559	
当期末残高	931,000	1,080,360	159,038	9,212,000	18,537,188	27,908,227	△977,387	28,942,199	

	評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金		
当期首残高	314,205	21,498	25,541,343
当期変動額			
剰余金の配当			△1,713,385
当期純利益			5,450,363
自己株式の取得			△418
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△92,307	—	△92,307
当期変動額合計	△92,307	—	3,644,252
当期末残高	221,898	21,498	29,185,596

当事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
				別途積立金	繰越利益剰 余金				
当期首残高	931,000	1,080,360	159,038	9,212,000	18,537,188	27,908,227	△977,387	28,942,199	
当期変動額									
剰余金の配当					△2,795,516	△2,795,516		△2,795,516	
当期純利益					10,843,613	10,843,613		10,843,613	
自己株式の取得							△325	△325	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	8,048,096	8,048,096	△325	8,047,770	
当期末残高	931,000	1,080,360	159,038	9,212,000	26,585,285	35,956,323	△977,713	36,989,970	

	評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金		
当期首残高	221,898	21,498	29,185,596
当期変動額			
剰余金の配当			△2,795,516
当期純利益			10,843,613
自己株式の取得			△325
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	37,980	—	37,980
当期変動額合計	37,980	—	8,085,751
当期末残高	259,879	21,498	37,271,347

(4) 個別財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。